

# 根本だより

## 根本自治会エリアの排水や道路を調査

一、調査に至った経緯

大雨のあったある日、自治会内のある場所で、道路の端のU字溝の水はけが悪く、水が溢れて困るとの相談が、自治会並びに消防団にあった。

そこで、自治会として、U字溝の蓋を開け、U字溝の実態を調査するとともに、とりあえずとして、溝内掃除を行った。

結果として理解は、原因となつた場所では、基本的に水を集めて流す機能を保持してなく、幾つかの疑問が発生しました。それは

- ・ U字溝本来の目的の機能を持っているのか
- ・ U字溝に流入した雨水の流れていく先があるのか
- ・ U字溝掃除は、あの重い蓋を開けるのか
- ・ U字溝の管理者は誰か

これらの疑問をきっかけに、自治会役員会で、早々に次の内容の調査を実施した。

調査内容

- ・ U字溝を含めた道路や雨水の管理をどこがするのか
- ・ 道路に降った雨がどこに流れるか
- ・ U字溝は水が流れる状態を確保されているか
- ・ U字溝の蓋は安易にとれる状態であるか
- ・ 道路そもそも健全さを保っているか
- ・ 道路の側壁部分に倒壊などの心配はないか
- 調査体制
- ・ 役員が9月中旬に実施
- ・ 自治会内の道路の管理区分を市に開示依頼
- ・ 私道に対して行政の関与できる範囲

### 関口克之さん新役員に

この八月より関口さんが、新たに根本自治会役員メンバーに加わりました。関口さんは、自治会の活動のうち、福祉環境ならびに裏面に記載のデジタル担当として力を発揮していただきます。



関口克之さんは、昭和三十三年市川に生まれ、大日本印刷株式会社に勤められ、その後印刷広告関係の仕事に従事されています。自治会の発展に向けて活躍が期待されます。

編集・発行 根本自治会 総務部  
責任者 根本自治会長 山本次郎  
市川市市川二の二十八の八  
〇四七三二六九二七〇

本だよりにおいて、以上の結果をまとめてご報告する。

二、自治会内の道路の種類  
自治会内を走る道路は次の分類で管理されている。

- ① 図中■で示す市が管理する道路(県道市川松戸線の道路部分と歩道部分)
- ② 図中■で示す市が管理する道路(市道)
- ③ 図中■で示す市の管理する道路(法定外公共物)
- ④ 図中■で示す市が管理する道路(表面管理のみで財産は国と県が管理する一級河川の側道部分)
- ⑤ 図中色付けがない近隣住民が管理する道路(私道として住民が分担保有している部分)

三、雨水はどのように流れる  
自治会内に降り注いだ雨は、次の幾つかのルートを通り、真間川に流れている。しかし、真間川より北側地区は、真間川の水位がある高さになると、排水ができなくなり、真間川の水位に連動して溢水する。

① 県や市の設置する排水溝經由で流入(真間川より北側)  
県道■と、市道■に設置されている、グレーチング(鉄格子)部分で排水溝に流れ込み、真間川に合流。真間川の水位が高い場合は、真間川の水位と同じになるため溢れる。

② 県や市の設置する排水溝經由して流入(真間川より南側)  
県道■と、市道■に設置されている、グレーチング(鉄格子)部分で排水溝に流れ込み、ポンプアップによって真間川に排水され、真間川の水位が高い場合でも排水は続けられる。

③ U字溝などを通じて①の排水溝に流入  
一部の市が管理する道路■や私道の一部ではU字溝や、道路を經由して、①の排水溝に流入して真間川に合流。

④ U字溝を經由して真間川に直接流入  
真間川に隣接する道路■の一部は、過去に設置されたU字溝などを經由し、直接真間川に放流。古い家の庭などからの排水も含まれる。

⑤ 道路から直接真間川に流入  
真間川に隣接する道路■の部の大半は、真間川の側壁に設けられた排水溝を經由して、直接真間川に排水。

⑥ 排水の経路が不明なもの  
私道(色付けのない部分)の大半は、U字溝の有無にかかわらず、経路の土砂堆積、植物繁殖、流入先不明、重量蓋の敷設などもあり、流入

先が不明となっている。大量の雨水には耐えられずに溢水し、自然の吸収によっていると考える。

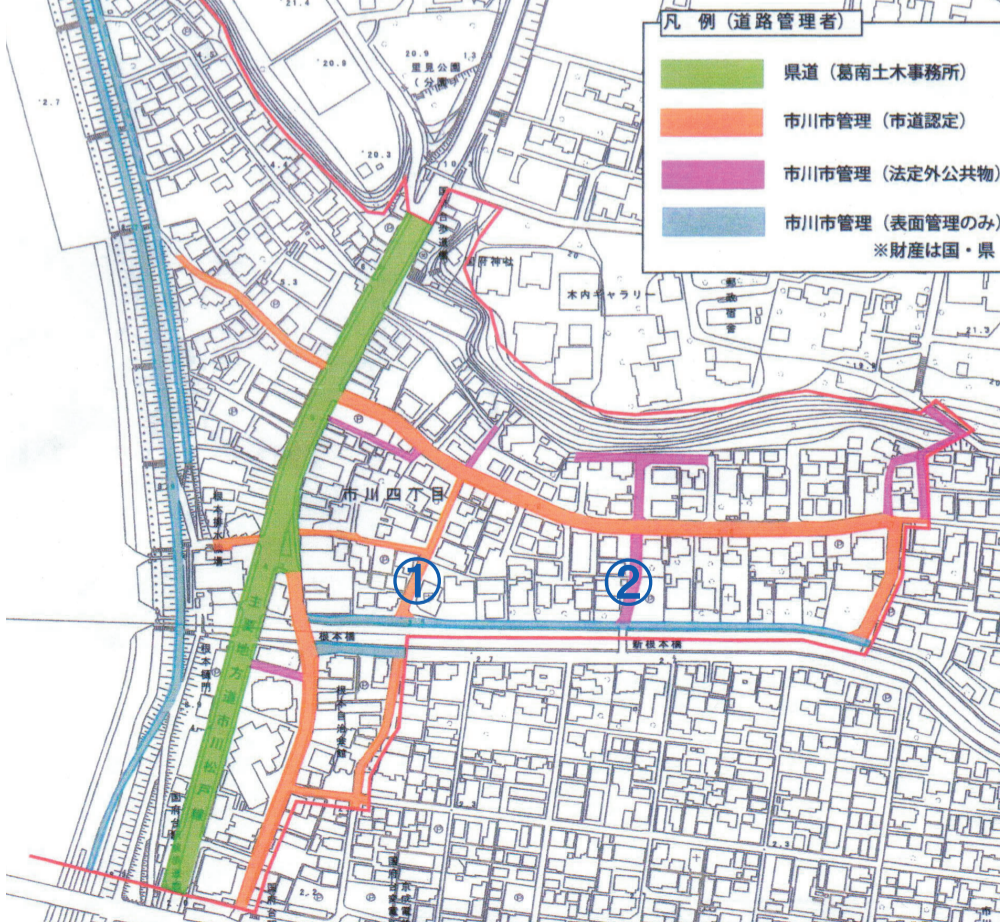
⑦ 大雨時に溢水の心配箇所  
自治会エリアの中には、集中豪雨時に洪水が心配される場所がある。それは図中①の箇所、次に心配なのが②の部分。いずれも市の敷設した排水管とグレーチングを通じて、真間川が一定の水位に達すると溢水始める。

これらについては、自治会としても長年にわたって、県や市に真間川より南側同様に、ポンプアップ排水するよう要請しているが、いまだ解決の見通しがない。現状では、大雨の時に常時監視し、できるだけ早い対処できる体制を作っている。

四、排水の管理は誰が行う  
市の担当者によると、排水を含めて道路の管理は、その所有者ならびに管理者が実施するものとの事です。つまり、市の管理の部分は市が、それ以外の私道部分は、その所有者が管理するのが決まりとの事です。

今回の調査で課題が明らかでない、私道が長距離に及んでいるエリアについては、基本的にその私道を保有する沿道住民が、排水の流れを確保すべき作業を担当することになるが、実際問題、U字溝の蓋を開けることは重量的に危険が伴うことや、不在住民の管理部分をどうするか、そもそも誰の保有する道路なのかなど、多くの課題があることは明白。

(裏面に続く)





自治会としての課題ではあるものの、簡単には解決できない問題であることも認識した。

五、排水以外の課題

今回の調査で、排水の流れ以外に道路に関わる課題について調査を進めた。その結果を次に記す。

①道路の損傷

今回の調査で私道部分に道路の大きな損傷を発見した。放置すると車の通行で益々大きくなること、歩行に補助具が必要な方にとって危険性が高いと判断した。市役所と相談の上、緊急性も高く、特例ではあるが、市に埋め戻して頂いた。これほど大きくはないものの、自治会エリアには、損傷部分が見えられた。当然重量のある車の通行によって損傷が拡大するので、早めの手当てが不可欠となる。

②道路側に倒壊の恐れのある構築物など

倒壊の恐れがある建物、道路側に大幅にはみ出した植栽、これらも小規模だが、散見された。もし大規模な地震災害や自然災害の時、救護の遅れや、手段を奪う事にも繋がる。所有者の早めの手当てが必要となる。

③マンホールから溢れる液体

道路の下には、水にかかわる上水、雨水、下水、汚水などが流れる配管の他に、電力や電話、ガスといった他のライフラインの配管も敷設され、それぞれにマンホールがある。

今回の調査の期間内に、電話会社のマンホールと市の汚水

マンホールからの溢水を発見。いずれも市の管理する道路であることから、市に連絡を取って対応をお願いした。

六、今回の調査のまとめ

本調査を終えて、毎日利用する自治会内の道路が、さまざまな管理者の保有管理であることを認識した。

特に私道部分が多くあり、そこに大きな課題が潜在している。その理由として、持ち主の代替わり、共同住宅などへの変化の中で、その管理体制の認識の消失がある。

私道に面してお住いの方は、十分な理解が不可欠な時に、将来展望が不可欠かと考えらる。

参考までに、市が管理するおよびと同様の管理となる条件を問い合わせた結果、第一は、市に道路部分を分筆登記して寄付すること。第二は、道路の起点から終点がそれぞれ別の公道に接していること。その他いくつかの条件があげられた。

基本は、市の管理でも私の管理でも、自分たちの住む町の生活道路。皆さんの通行に問題がないかという目で見守ってほしいと思う。

せっかく縁あってこの街に住むのであるから、皆さんの協力で、よりよい街にしていきたい。自治会は、そのための住民同士の、そして行政との橋渡し役になればと思う。

今回の課題も同様に対応していきたい。(文責 中岡章)

根本自治会ホームページ来春開設!

アフターコロナに向けて、デジタル化の推進

コロナ禍でリモートやオンラインでの生活が増えました。また九月にはデジタル庁が新設され、行政の手続きも益々デジタル化されていきます。

そうした中、自治会においても紙や掲示板以外にホームページでいつでもどこでも、情報が取れたり、意見を書いたりできるようなしたいと思えます。若い人にも、もっと根本を知ってもらい、自治会の活動にも参加して頂けるよう考えております。

内容に関しては皆さまのご意見やアイデアをお聞きしながら制作していく予定です。是非、ご協力をお願い致します。

誰にでも使える、デジタルコミュニケーションで、人と人を繋げる。

根本自治会ホームページは単なる情報提供だけではございません。皆さんが参加できる双方向のWEBサイトです。小集団のイベントやワークショップなど、住民間の新しい出会いや繋がりを考えております。

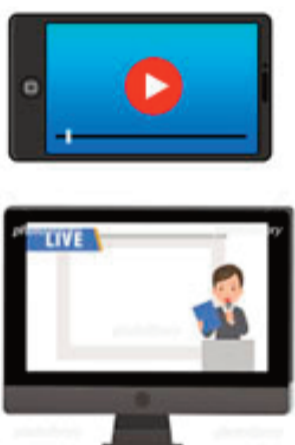
デジタルコミュニケーションで新しい地域活動を。世代を超えた新しい繋がり。シニア世代、現役世代、学生・子供。

ホームページには以下の特徴がございます。

①自治会以外の情報も提供 根本自治会の活動以外にも、消防団や商店街の情報も連携する予定です。本ホームページをみれば、地元情報が一覧できます。

②スマホで簡単に見れる スマホで見るとが文字が小さくなったり、画面が切れたりする事がありますが、適切な大きさで表示します。

③動画やYouTube配信機能 文章を読むのが大変な方や、より臨場感のある情報提供として、動画や画像を多く取り入れる予定です。



④町の歴史や文化の情報整理

根本は歴史ある古い町です。昔から住まわれている方には貴重な写真や資料が残されています。これらを町の宝として、デジタル保存をしてい

きます。

また、住民には書道や絵の上手な方、音楽やスポーツの好きな方、一芸に秀でる方や達人がおられます。町の文化活動をデジタルで繋げていきます。

⑤皆さんのご意見やアイデアを発信できる双方向機能

ホームページを立ち上げても徐々に使われなくなるケースが多くあります。皆さんのご協力で新しい情報や面白い企画を取り入れ、成長するホームページにしていきたいと思

アナログとデジタルでよりよい地域コミュニケーションを創る

根本自治会からの知らせ

新年会について

コロナの勢力が弱まったとは言え、マスク着用や黙食が不可欠のため、残念ながら令和四年の新年会も中止させて頂きます。

不審者情報について

自治会エリア内で不審者の情報が寄せられています。行政と警察と連絡をとって、指導をお願いしたり、注視しております。事件性の恐れを見たり感じ方は、すぐに047-370-0110(市川警察)までご連絡を願います。

消防団からの注意喚起

コロナ禍で、在宅時間が長くなった事と、家庭内での火気の使用が増えたことで、市内の火災事故が大幅に増加し、人命にかかわる事例も増えているとの事。特に食事にかかわる時間



現在テストサイトを立ち上げています。左記のQRコードもしくは https://nemotoclub.com から、ご覧になれます。

※皆さんのご意見やアイデアは右記のテストサイトからメールで送ることが出来ます。(文責 関口克之)

帯での火災発生が多い。これから寒さと乾燥の季節、火気の使用が増えることから、さらなるご注意を下さいとのこと。

地域ネコに毛布の提供を

これからの寒い季節に向けて、自治会管理の地域猫の暖房用毛布を取り替えています。ご提供いただける方は、月曜日午前中に自治会館にお持ちください。(以上 文責 中岡章)

国府神社の年末年始

例年通り「国府神社の年末年始の行事が行われます。皇大神宮御神符頒布は十二月二十一日〜二十六日十時〜十三時。お焚き上げは、十二月二十九日十時〜十二時。

初詣への対応は、十二月三十一日二十時〜元旦二時まで。三が日は十時〜十三時、開門とのことです。(神社総代より)